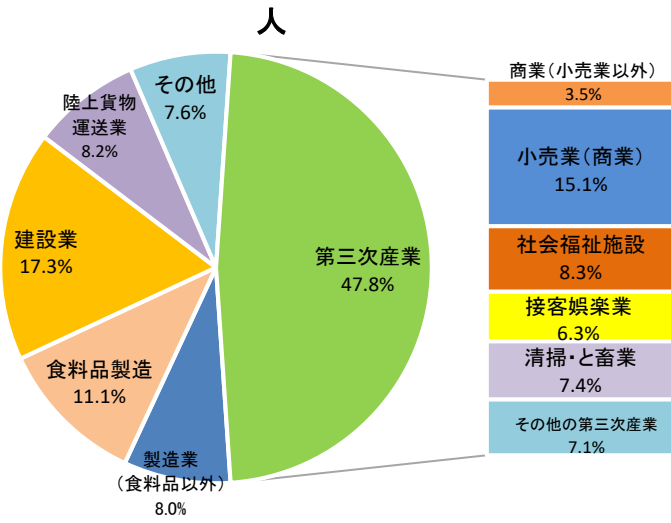


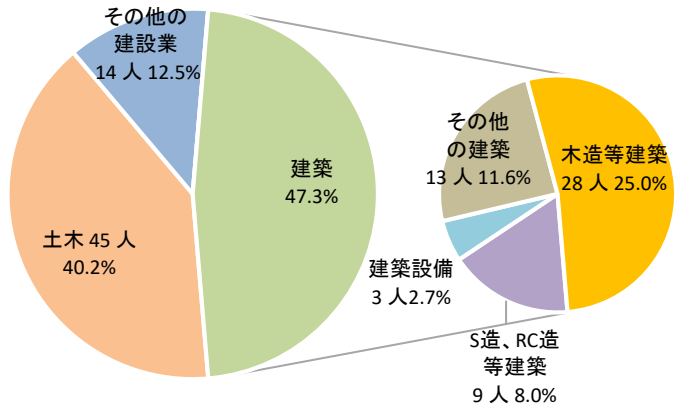
24.高年齢労働者*災害の発生状況

(※本分析においては、60歳以上を高年齢労働者として分析した。高年齢労働者災害:648人)

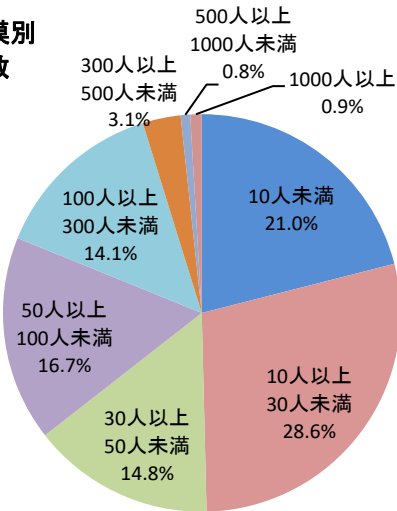
主要業種別高年齢労働者死傷者数648



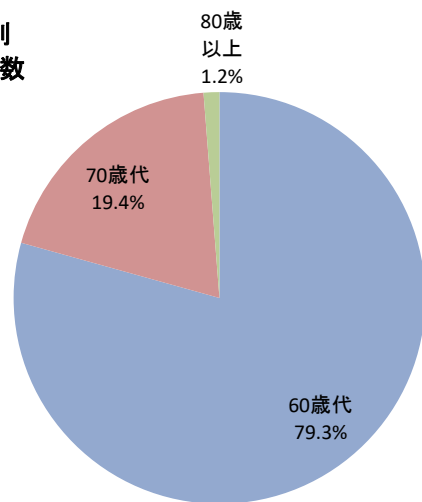
建設業112人



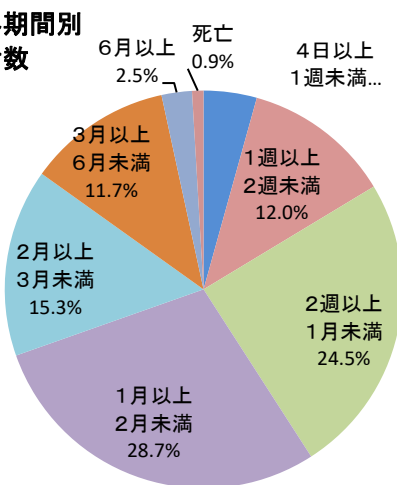
労働者規模別死傷者数



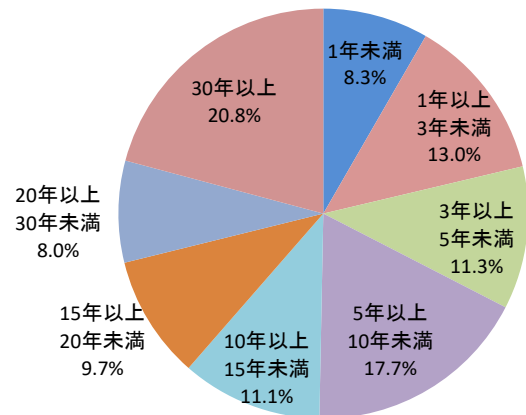
年代別死傷者数

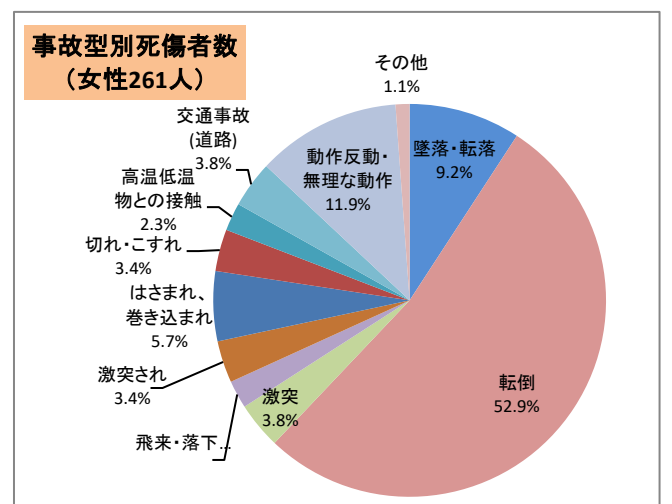
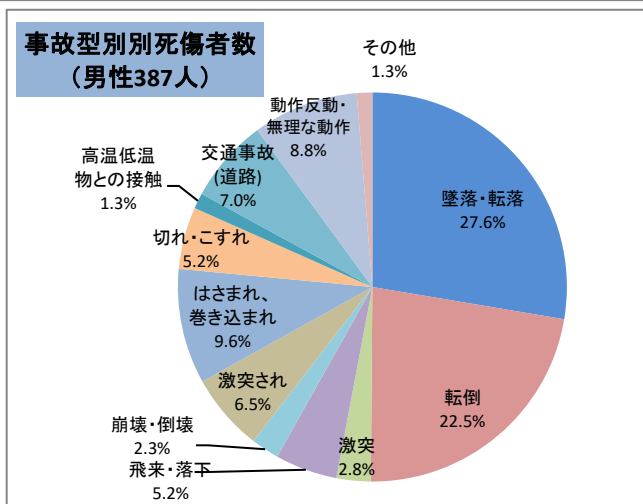
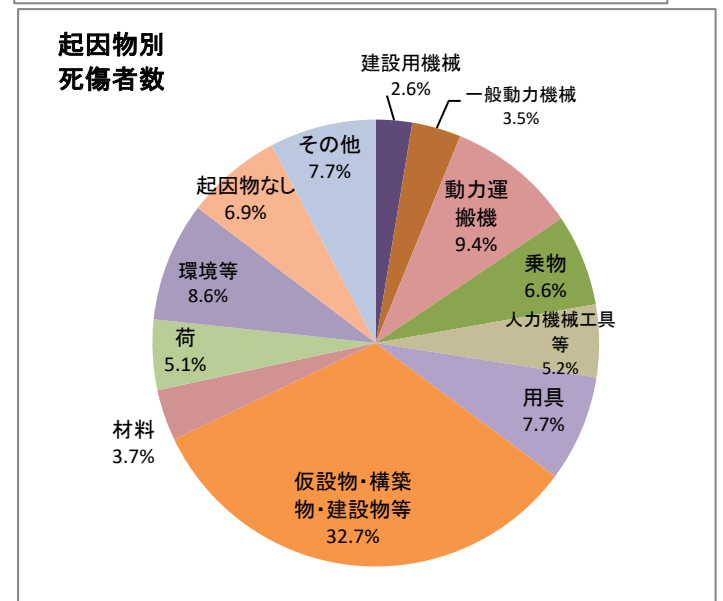
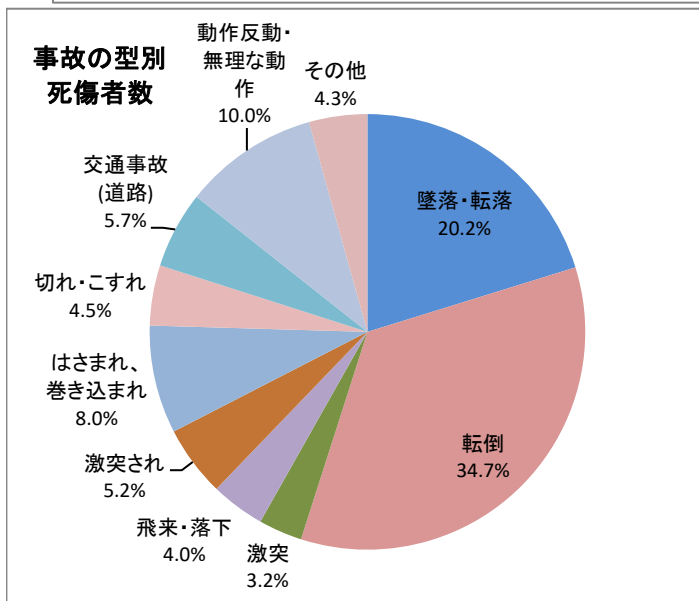
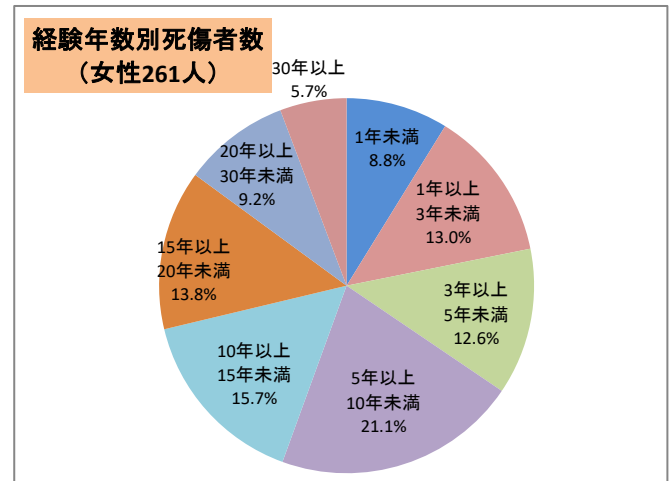
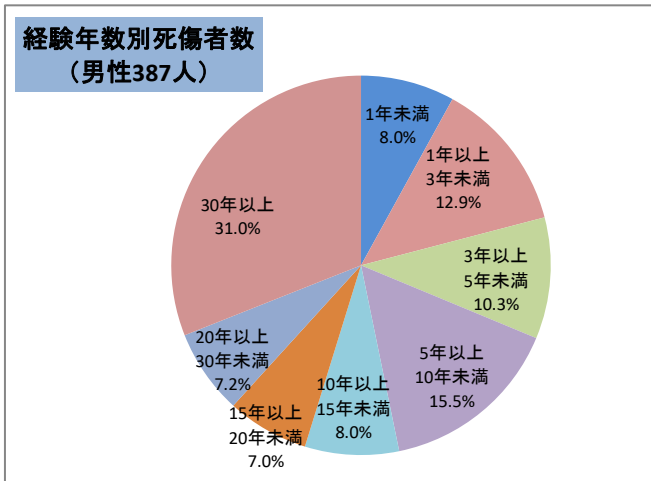


休業見込み期間別死傷者数



経験年数別死傷者数





- 業種別では、「製造業」が19.1%（食料品製造業11.1%、食料品以外の製造業8.0%）と最も多く、次いで「建設業」が17.3%となっている。「第三次産業」は47.8%を占めており、特に「小売業」の占める割合が15.1%となっている。
- 事業場規模別では、「10人以上30人未満」が28.6%と最も多く、次いで「10人未満」が21.0%、「50人以上100人未満」16.7%の順となっている。50人未満の事業場で64.4%を占めている。
- 経験年数別では、「30年以上」が20.8%と最も多く、次いで「5年以上10年未満」が17.7%、「1年以上3年未満」13.0%の順となっている。3年未満が21.3%となっている。男女別にみると、男性では「30年以上」が最も多く、女性では「5年以上10年未満」が最も多くなっている。